

県政記者クラブ 各位

県土整備部 道路環境課

令和2年度の「高校生との協働による橋梁点検」の報告会を開催します！

平成24年12月に発生した中央自動車道笹子トンネルの天井板落下事故を契機として平成25年に道路法が改正され、橋梁等の大型の道路構造物は、**5年に1回の頻度で近接目視による定期点検**を行うことが義務化されました。

これを踏まえ、本県が管理する道路橋（約2,800橋）については、平成26年度から同頻度で橋梁点検を実施していますが、令和元年度からは、**インフラメンテナンスに関する知識向上及び土木業界の担い手の確保・育成を推進**するため、**県内工業高校との協働による橋梁点検**に取り組んでいます。

今年度は、**県立盛岡工業高等学校（土木科3年生・橋梁調査班7人）**及び**県立久慈工業高等学校（建設環境科2年生・環境土木コース8人）**の生徒との協働により実施したところであり、次のとおり、点検結果等の県への**報告会を開催**しますので、お知らせします。

1 高校生との協働による橋梁点検の報告会

（令和元年度の報告会の状況は別添【参考資料】参照）

(1) 県立盛岡工業高校

- ①日 時：令和3年2月10日（水）13時30分～14時10分（予定）
- ②場 所：盛岡地区合同庁舎 8階 講堂A
- ③報告者：県立盛岡工業高等学校（土木科3年生・橋梁調査班7人）
- ④報告橋梁：一般県道矢巾西安庭線林平橋など5橋
- ⑤県出席者：県土整備部長、盛岡広域振興局土木部道路河川室長

(2) 県立久慈工業高校

- ①日 時：令和3年2月19日（金）13時～13時40分（予定）
- ②場 所：久慈地区合同庁舎 5階 第2会議室
- ③報告者：県立久慈工業高等学校（建設環境科2年生・環境土木コース8人）
- ④報告橋梁：主要地方道一戸山形線蒲野橋など4橋
- ⑤県出席者：道路環境課総括課長、県北広域振興局土木部長

2 取材時の留意事項

取材に当たっては、**新型コロナウイルス感染症の拡大防止**のため、**マスクの着用や配置してある消毒液による手指の消毒等の感染防止対策**をお願いします。

【問い合わせ先】

	維持グループ
	維持担当課長 藤島、主査 熊谷
	TEL：019-629-5878（内線5881）
	FAX：019-629-9124
県土整備部キャッチコピー	

岩手県立盛岡工業高等学校との協働による橋梁点検の報告会を開催!! ～ 県民との協働による維持管理の推進 ～

道路環境課

県が管理する道路橋（約 2,800 橋）は、建設後 50 年以上経過する橋梁の割合が現在の約 3 割から 20 年後には約 7 割と大幅に上昇する見込みであり、**老朽化対策が深刻な課題**となっています。

県では、老朽化した橋梁のメンテナンスを適切に行うため、道路法施行規則に基づき、**5年に1回の頻度で橋梁点検（近接目視点検）**を行っていますが、今年度から、**本県では初めての取組として、高校生との協働による橋梁点検**を行っています。

今年度は、**令和元年 11 月 21 日**に岩手県立盛岡工業高校土木科の生徒と紫波町の下黒沢川橋、矢巾町の杉の下橋（いずれも県道盛岡石鳥谷線）、花巻市の**中口橋**（県道中寺林犬泷線）の**3橋の橋梁点検**を行い、その結果等について、**令和2年2月7日（金）**に報告会を行いました。

報告会には、**協働による橋梁点検を行った盛岡工業高校土木科3年生の橋梁班9名**が出席し、工藤雅也さんから八重樫県土整備部長に点検調書を手交した後、**生徒から岩手県に対して点検結果及び健全性診断結果等の報告**が行われました。

【協働による橋梁点検の報告会】

- 日 時:令和2年2月7日(金) 10時30分～11時10分
- 場 所:岩手県公会堂 14号室
- 報告者:岩手県立盛岡工業高等学校生徒(土木科3年生・橋梁班9人)
- 県出席者:八重樫県土整備部長、中平技監兼河川港湾担当技監、多田副部長兼県土整備企画室長、田中道路都市担当技監、大久保建設技術振興課総括課長、和村道路環境課総括課長



